

総合支援資金特例貸付（延長貸付）申込書

受付社協名： _____ 郵送受付

受付番号

受付日	市町村社協	令和	年	月	日
	岡山県社協	令和	年	月	日

貸付コード

フリガナ			生年	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	
氏名			月日	年	月 日
フリガナ	〒				
住所					
電話番号	固定	携帯			
総合支援資金特例貸付 既に貸付決定している貸付期間／月		_____か月 / 令和_____年_____月 ~ _____月			
延長の 借入理由	新型コロナウイルスの感染拡大の影響で <input type="checkbox"/> 収入の減少により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている。 <input type="checkbox"/> 失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている。				
在住市町村の 自立相談支援機関	機関名： _____				

岡山県社会福祉協議会 会長 殿

- 私は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっており、そのため上記の通り総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。
- 貸付け後は、早期自立に努めます。
- 私は現在、生活保護を受給していません。
- 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
- 本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
- 私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。
- 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。
- 私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当制情報の提供を求めることに同意します。
- [暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。]
- 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

令和_____年_____月_____日 借入申込者 (印)